募金は「レスキューストックヤード」を通じて、能登半島地震被災 者の支援に活用されます。※以下はレスキューストックヤードに関する情報です

災害時の被災者支援

- コーディネーターの派遣
- ボランティアバスの運行
- ボランティア活動資機材の無償貸与
- 被災地復興支援プログラムの企画・運営



令和6年能登半島 地震支援

発災直後から現地に スタッフを常駐し、 避難所や応急仮設住 宅および在宅被災者 への息の長い支援を 続けています。

地域防災•減災啓発活動

- ●町内会や学区自治組織への地域防災 プログラム提案・企画・運営
- 災害ボランティアコーディネーター 養成講座企画•運営



避難所におけ る感染防止対 策研修

コロナ禍におけ る避難所運営の ポイントを学ぶ 研修を実施して います。

ネットワーク拡充

- なごや災害ボランティア連絡会
- ●あいち広域ボランティア・NPO 支援本部
- ■震災がつなぐ全国ネットワーク
- ●全国災害ボランティア支援団体ネットワーク●福祉施設等における防災訓練など

災害時要配慮者支援

- ●こども防災、要配慮者対策を考慮した 避難所運営ワークショップなどの企 画•運営

レスキューストックヤードと愛知県内の生協が連携して実施した 被災地支援活動と地域防災イベント

●「穴水→名古屋子ども交流ツアー」(2024 年 8 月)

レスキューストックヤード主催の「子どもツアー」に県内の 生協(アイチョイス、生活クラブ生協、コープあいち)が連 携して「食」の面から支援しました。被災地能登から離れた 名古屋で、65名の被災地児童は、3日間の行程をいっぱい の笑顔で過ごし、たくさんの思い出をつくりました。

※コープあいちは、朝食とお弁当を提供。

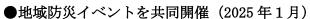




●「穴水町仮設住宅への訪問支援活動」(2024年10月)

県内5つの生協(一宮生協、あいち生協、アイチョイス、生活クラブ生協、 コープあいち)の職員15人が、穴水町の仮設住宅を訪問し、"炊き出し" と"サロン活動"を行いました。仮設住宅で不自由なくらしを強いられてい る被災者に、ほんの一時でも穏やかで楽しい時間を過ごしてもらうために、 県内の5生協が一緒に取り組みました。

※レスキューストックヤードは現地でのコーディネートと炊き出しを指導。



昨年の取り組み(上記)を通じて、つちかった災害支援の経験と生協 間のつながりを生かして 2000 年の東海豪雨で被害を受けた天白区 (野並)に立地する生活クラブ生協で、県内5生協合同の防災イベン トを実施。レスキューストックヤードによる災害パネル展示や、トイ しの展示は、来場者の大きな関心を集めました。



